

「人の役に立つこと」

渡辺和子さんの本「愛と励ましの言葉366日」(PHP文庫)の中に、私の好きな言葉があります。

「なにかをなさっている時にフツと思いついて『ああそうだ、これをあの人のためにしよう』と思つてください。それは、結局「人格としての生き方・接し方」という、他の動物にはできない私たち人間の特権だろうと思います。誰かのためになにかができる」という言葉です。

「これをあの人のためにしよう」そう思つて行動すると、何となく優しい気持ちになつてきます。そして相乗効果も生まれてきます。

二世帯で暮らす我が家の玄関は、大人の靴に交じつて、小さな孫の靴がまるで「イロハニホヘト」あつち

向きこつち向き状態でした。

そこで早速「あの人のために」の実行です。「靴を揃えない」とは「みんなのためにきれいにしよう」と言葉を投げかけると、自然に靴を揃えることができるようになりました。孫の小さな靴が大人の靴と同じように並んでみると、まるで正座をしているように見え、とても微笑ましいものです。今では靴を揃えるだけではなく、多くの手伝いができるようになりました。まさに「やる気モード」全開です。

「人の役に立つこと」は、人の喜ぶ姿を想像できる力を身につけます。どんな言葉をかけたらいいか、どんな行動をとればいいのか、人として大切なことを一緒に学んでいます。

tomoni ikiru

社会教育指導員 野中久美子

市交際費の支出状況

平成30年5月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	2	15,000
	累計	3	25,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	2	7,200
	累計	9	38,600
賛助	今月分	1	7,452
	累計	1	7,452
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	1	560
会費	今月分	3	19,000
	累計	8	32,000
その他	今月分	0	0
	累計	2	7,200
合計	今月分	8	48,652
	累計	24	110,812

◎くわしくは市のホームページに掲載しています。

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

連載

Message for citizen



市長』コラム



素早いテンポの首脳会談でした。不安定要素の絶えない朝鮮半島情勢に平和の兆しです。

1948年に成立した朝鮮民族の分断国家である韓国(大韓民国)と北朝鮮(朝鮮民主主義人民共和国)は1950年6月に勃発した朝鮮戦争により北緯38度線を境にらみあいが続けてきました。今も1953年7月の休戦協定のままです。背景には1950年代以降の東西冷戦があり、その渦に巻き込まれ問題を抱えたままです。

さらに北朝鮮は核兵器を開発し、米国も射程に入れたと豪語。近隣の中国・韓国・日本の極東アジアには危険で不安定で傲慢な国と認識され、日本人拉致問題など問題山積の国です。

ところが4月27日、南北朝鮮首脳会談が実現。非情な粛清を断行する元首イメーシの金正恩委員長と、韓国の文在寅大統領が会談し、平和の期待が生まれました。その追い風を受け、文氏率いる与党は6月地方・国政選挙圧勝との報道でした。

歴史的な首脳会談

市長 横尾 俊彦

さらに6月12日、米国トランプ大統領と金委員長の首脳会談も実現し、緊張の半島に平和機運が高まっています。2つのトップ会談は歴史に残るでしょう。

でも、もう手を挙げて楽観は時期尚早でしょう。合意文書には北朝鮮の核廃絶の具体的なスケジュール等に不十分さが残り、調印式で2文書に署名されたが、全容が必ずしも明解ではないとの評価もあります。ここが新たな始まりです。ここは冷静に分析し、執拗に根気強く、細部も注視し、着実な事態改善が肝要です。

両首脳会談の間の5月末にソウル大学の招きで多久についての講演にかけ、政権シンクタンク関係者とも意見交換しました。歴史的会談に注目しつつ、着実な平和実現、新たな朝鮮半島発展構想を地球的視野で考えて語る人材群が印象的でした。

「アジアの時代」の可能性も含め世界は新たに変動中です。期待集まるT.A.Q.U.Aも開業へ。活性化と賑わいに繋げたい夏。

(6月22日)